

Auto Capsule

ユーザーズマニュアル ver 1.1JP

COWON AF2

+ 著作権および商標

- + Auto CapsuleとCOWONは(株)COWONシステムの商標です。
- + 本マニュアルのすべての内容は著作権によって保護されています。
- + 本マニュアルに使われているその他の製品およびサービスは当該所有権者の登録商標です。
- + プログラムのすべての権利は(株)COWONシステムにあり、著作権によって保護されています。
- + 本マニュアルは現在の製品仕様を基準にして作成されています。ここに記載されている各種の例文、図表や例示用の写真、製品の詳細の機能およびH/W・S/Wのスペックは別途の予告なしに変更される場合があります。

注意事項

- + 本マニュアルは現在の製品を基準にして作成されており、編集上のミスや記載漏れがある場合があります。
- + 重要な録画ファイルは随時にバックアップを取ってください。
- + データ損失や録画エラーについて、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。



COWON AF2

CONTENTS

| | |
|-----------------|----|
| ご使用になる前に | 6 |
| ご使用の際の注意事項 | |
| パッケージの付属品 | |
| 各部の名称と機能 | |
| 製品の設置 | |
| 常時電源の接続 | |
| バックカメラ、外付けGPS接続 | |
| 製品の取り外し | |
| 製品の使い方 | 18 |
| はじめに | |
| ライブビュー | |
| メインメニュー | |
| 環境設定 | |
| ファイルの再生 | |
| マジックタッチ | |



COWON AF2

CONTENTS

基本機能

31

動作ステータスLEDの説明

ボタン動作の説明

高温保護機能

ファイルの管理

追加説明

35

製品仕様

故障の自己診断

■ご使用の際の注意事項

ユーザーの安全や財産上の損害などを防ぐための内容ですので、次の事項を必ず熟知したうえでご使用ください。(警告や注意事項を守らなかった場合に発生した事故に対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください)

- + 製品の取り付け場所を変更する場合、カメラの角度が変わる可能性がありますので、製品を取り付けてからカメラの角度を調整し、録画された映像を確認してください。間違った位置に取り付けた場合、正常な録画動作が行われな可能性もあります。
- + 本製品はカメラを利用して走行映像を記録するため、トンネルへの進入・進出の際や、被写体の陰影対比の差が大きい場合(強い逆光など)、まったく光がない真夜中などは、撮影した映像の画質が低下することがあります。製品起動中は録画されません。起動完了後に安全運転してください。
- + 映像録画の妨げとなる、過度に濃い着色フィルムは使用しないでください。着色フィルムの濃さによって映像のホワイトバランスが崩れるおそれがあります。
- + 重大な事故によって製品そのものが破損したり、電源が切れたりした場合、事故映像が録画されていない可能性もあります。
- + 本製品を任意で分解・改造しないでください。感電および製品の破損、録画された映像データ損失の原因となります。内部点検、整備、修理はお買い上げになった販売店やサービスセンターに依頼してください。
- + 最適の画質を確保するために、フロントガラスを録画前にきれいにしてください。
- + ドライブレコーダーのレンズに異物(指紋など)が付いている場合、録画映像に悪影響を与えるため、レンズは常にきれいな状態で維持してください。

■ ご使用の際の注意事項

- + ドライブレコーダーのmicroSDカードの挿入口などに、金属類や引火性のものが入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。
- + ドライブレコーダーの内部に、水、または異物が入った場合は、ただちに電源をオフにし、サービスセンターに修理を依頼してください。
- + 運転中は操作しないでください。交通事故の原因となります。
- + 製品の定格電圧以外の電圧は使用しないでください。爆発および火災、故障の原因となります。
- + 可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在する危険性のある場所では、本製品を使用しないでください。引火や爆発の原因となります。
- + 幼児や子供、またはペットの手足が届くようなところには保管しないでください。小さな付属品を飲み込む恐れがあります。ペットのよだれが大量にバッテリーの内部に入り、ショートを起こして爆発する危険があります。
- + 夏場に密閉された車内や直射日光の当たる場所など、温度の高いところに放置しないでください。製品の外観、または内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となります。
- + レンズやドライブレコーダーに無理な力を加えると、故障の原因となるのでご注意ください。
- + 製品は運転する人の視野を遮らない場所に取り付けてください。交通事故の原因となります。
- + ブラックボックスを長時間使用する場合、内部で発生した温度によって接触する部位が火傷を負うおそれがあります。特に、長時間使用してからMicroSDカードを取り外すときは金属部に触れないようにしてください。

■ ご使用の際の注意事項

- + ドライブレコーダー本体を布やその他のカバーなどで覆わないでください。熱がこもって外観が変形したり、火災の原因になるおそれがあります。
- + 車内を掃除するときは製品に水やワックスなどを直接噴射しないでください。製品の故障および感電の原因となります。
- + 製品および部品を使用するときは、(株)COWONシステムで販売している正規品を使用してください。弊社以外の製品および部品の使用による故障や事故に対しては、(株)COWONシステムは責任を負いかねます。
- + 製品に化学物質や洗剤などを使用しないでください。やわらかい布を使って軽く拭ってください。
- + 長期間使用しない場合は、電源ケーブルを製品から取り外してください。車のバッテリーが放電したり、火災の原因になったりするおそれがあります。製品の損傷および車の損傷に対する責任はユーザー側にあります。
- + シガージャックケーブルを抜くときや差し込むときに、濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- + 電源ケーブルががたつかないようにしっかり差し込んでください。接点が不安定な場合、火災の原因となります。
- + 損傷したシガージャックケーブルは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- + 個人情報保護法及び関連法令により、録画及び録音機能を利用して保存されたデータに対する法的責任は使用者側にありますので、製品利用時はご注意ください。

■ パッケージの付属品



フロントカメラ(AF2本体)



後方カメラ



製品の据置台
(フロント、バック)



メモリーカード&
カードアダプター



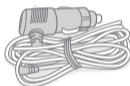
コード整理クリップ
(3個)



両面テープ



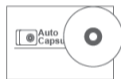
バックカメラケ
ーブル



シガージャック
電源ケーブル*



六角レンチ



マニュアル&PCビューアーCD、
クイックガイド



外付けGPS受信機
(別売)

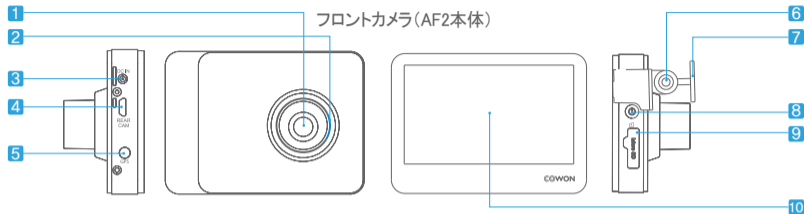


常時電源ケーブル(別売)

- 両面テープは据置台に貼られた状態で提供される場合があります。
- 製品の構成品は仕様によって異なることがあり、お客様の理解を助けるためのものですので実物と違う場合があります。

* 基本パッケージに付属されるシガージャック電源ケーブルは、駐車録画モードを支援しません。
したがって、電圧あるいは時間設定によるバッテリー遮断機能も支援されません。駐車録画モードを使用するには、常時電源ケーブルを別途購入してください。
シガージャック電源ケーブルを常時電源に接続された場合、車のエンジンをオフにしてもドライブレコーダーの電源が遮断されませんので、常時電源には接続しないように注意してください。

各部の名称と機能

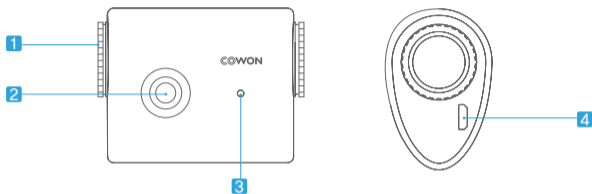


| 番号 | 名称 | 機能説明 |
|----|-------------|--|
| 1 | カメラレンズ | 車の前方を撮影します。 |
| 2 | 動作ステータスLED | 各種の動作ステータスを表示します。 |
| 3 | 電源端子 | シガージャック電源ケーブルや常時電源ケーブルを接続します。 |
| 4 | バックカメラ端子 | バックカメラをつなぎます。 ¹⁾ |
| 5 | GPS端子 | 外付けGPSを接続します。 |
| 6 | 固定ネジ | ドライブレコーダーの本体を据置台に装着した後、本体が動かないよう固定するネジです。 |
| 7 | 据置台 | ドライブレコーダーを車に固定します。 |
| 8 | 電源ボタン | 録画中に長押しすると録画が終了し、電源が切れます。再び長押しすると電源が入り、録画を開始します。 |
| 9 | メモ리카ード保護カバー | メモ리카ードスロットに差し込まれたメモ리카ードを保護するカバーです。 |
| 10 | LCD | 録画中の映像を確認したり、メニューを利用してドライブレコーダーを操作できます。 |

1) この端子はバックカメラ専用端子で、他の機器とつなぐことはできません。

各部の名称と機能

バックカメラ

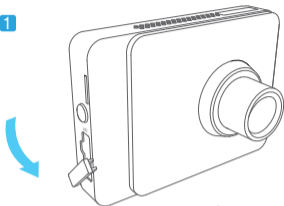


| 番号 | 名称 | 機能の説明 |
|----|-----------|------------------|
| 1 | 結合部 | 据置台を結合する部分です。 |
| 2 | レンズ | 車両の後方を撮影します。 |
| 3 | 動作状態LED | 動作状態を表示します。 |
| 4 | フロントカメラ端子 | フロントカメラをつなぎます。1) |

1) この端子はフロントカメラ専用端子で、他の機器とつなぐことはできません。

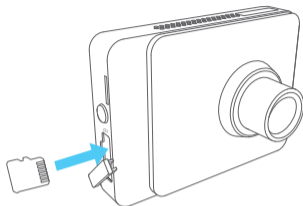
■ 製品の設置

1



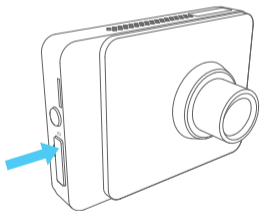
保護カバーを図のように開いて分離します。

2



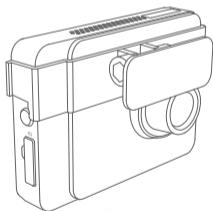
メモ리카ードを製品に差し込みます。

3



保護カバーを閉じます。

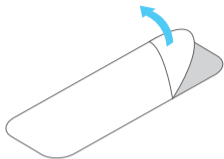
4



製品据置台にAE1を装着します。

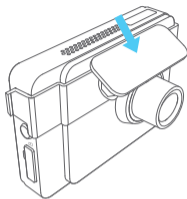
■ 製品の設置

5



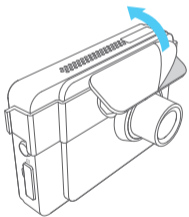
両面テープの片面の剥離紙をはがします。

6



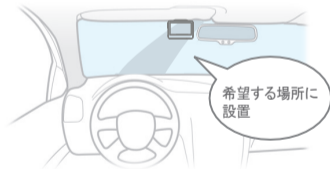
両面テープの剥離紙をはがした面を据置台に貼り付けます。

7



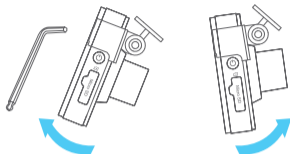
貼り付けた両面テープの剥離紙をはがします。

8



- 一度固定してからはがすと接着力が著しく低下するため、慎重に位置を決めてから設置してください。
- 設置する位置は、ルームミラーの裏側などフロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

■ 製品の設置



カメラレンズの方向を調整します。

オレンジ色
LED Off



オレンジ色
LED On

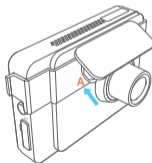


- LED Off : 電源切れや走行録画中止後の一部の設定操作の際にオレンジ色のLEDが消灯します。
- LED On : 電源が入るとオレンジ色のLEDが点滅し、録画が始まります。

- LCD画面を見ながら便利に調整できます。
- 録画画面で車のボンネットが約10～20%見えるよう、カメラレンズの角度を調節します。
- 六角レンチを使ってカメラが動かないようにネジを締めてください。



10% - 20%



- 角度を調節し、Aを押して製品を据置台に密着させてください。

■ 常時電源の接続(常時電源ケーブルは別売りになります。)

常時電源に接続すると、車のエンジンを停止した駐車の状態でも録画ができます。

- 常時電源を設置するときは内容を完全に熟知してから設置してください。
- 各配線は必ず指定された位置に固定しなければなりません。
(配線を誤って接続すると、逆電圧が発生してドライブレコーダーに深刻な問題が発生するおそれがあります)

黒配線 (GND)

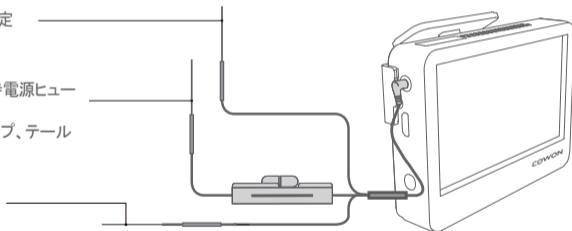
車体の金属部のボルトに固定

赤配線 (BATT+)

車のヒューズボックスの常時電源ヒューズに接続
(ハザードランプ、ルームランプ、テールランプなど)

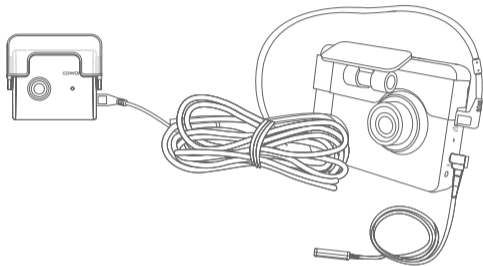
黄色配線 (IGN)

車両のエンジン始動用電源供給装置 IGNにつなぐ



- 黄色い配線をIGNにつなぐ際、一部の車両では駐車モードに変わらないため、ACC(シガージャックなど)につなげて使ってください。
- 常時電源は車の内部にあるヒューズボックスから配線を接続して設置してください。

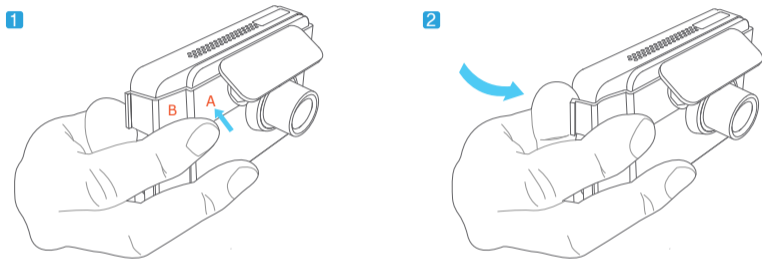
■ バックカメラ、外付けGPS接続接続



バックカメラと外付けGPSをつなぐ

- バックカメラをつなぐと、バックカメラのLEDが点灯し、2チャンネルでバックとフロントを同時録画できます。
- 外付けGPSをつなぐと、PCマネージャーで録画した映像の位置を地図で確認する事ができます。
- 外付けGPSは別売です。

■ 製品の取り外し



1のようにAF2本体のAを押した状態で、2のように据置台の後ろ部分を親指で押すと、より簡単に取り外すことができます。

Bを押すと取り外しが難しくなります。必ずAを押してください。

1 起動する

車のエンジンをかけたり、ドライブレコーダーの右側にある電源ボタンをONにすると、ドライブレコーダーの電源が入ります。起動が完了すると言語設定画面が出て、設定後ドライブレコーダーが走行録画状態に自動転換され、走行録画映像がLCD画面に表示されます。ホームボタンをタッチするとメインメニューが表示されます。

2 録画画面の映像

カメラが撮影している映像がLCD画面に表示されます。

3 ホーム（メインメニュー）

左側のホームボタンをタッチすると、メインメニューが表示されます。

4 画面の変換

バックカメラが繋がっている時、画面変換ボタンをタッチすると、フロント・バックのライブビュー画面を変えることができます。バックカメラが繋がっていない場合、フロント・バックのライブビューの後方画面は終了し、前方の画面だけが出力されます。
(撮影中、バックカメラケーブルを外すと録画が一時中断されます。)

5 画面OFF

画面OFFボタンをタッチするとLCD画面が消えます。LCD画面をタッチすると再びライブビュー映像を表示します。

6 霧除去

霧が濃い場合、はっきりと見えない対象を補正しきれいに撮影します。
(ON/OFFを設定できます。ONに設定すると1時間後には自動的にOFFになります)



・ライブビュー

1 録画の表示

録画に入ると **REC** アイコンが点滅します。

2 録画モード

録画モードを表示します。

- 録画中：走行録画です。 **REC**
- イベント：イベントが発生しました。 **E**
- 駐車：駐車録画モードです。 **M**

3 時間表示

現在の録画時間を表示します。

4 音声録音表示

 音声録音がOFFの状態です。

 音声録音がONの状態です。

5 GPS接続表示

GPSをつなぐとGPS接続アイコンが表示され、切れると  アイコンが消えます。

6 車の電圧表示

現在の車のバッテリー電圧を表示します。



■ メインメニュー

ライブビューLCD画面でホームボタンをタップすると表示されるメニューです。

- 1 録画**
カメラが撮る映像がLCD画面に表示されます。
- 2 AF2の情報**
製品名、ファームウェアのバージョン、保存容量、使用情報を表示します。
- 3 環境設定**
ドライブレコーダーの環境設定画面に移動します。
- 4 ファイルの再生**
保存した映像を確認できます。
録画リストをタッチすると映像が自動的に再生されます。



■ 環境設定

メニュー画面で環境設定ボタンをタッチすると、次の画面が表示されます。

1 画面の設定

明るさ、LCDオフ、後方カメラの録画状態、言語を設定します。

2 音声の設定

ボリューム、音声録音、タッチ音を設定します。

3 オートカプセルの設定

バッテリー遮断電圧設定、バッテリー遮断時間、衝撃感度、駐車録画品質の設定を設定します。

4 システムの設定

時間、メモリーカード、座標を設定します。



■ 環境設定

画面設定案内

1 明るさ設定/LCD Off

LCDの明るさを4段階で設定でき、LCDの終了時間を3段階で設定できます。

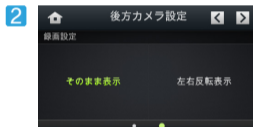
2 後方カメラの設定(左右反転)

後方カメラの録画映像の左右反転を設定できます。

左右反転を選ぶと、LCDに出力される後方映像と運転者がバックミラーで見る後方の左右方向が同じになるため、便利です。



明るさ設定/LCDオフ



後方カメラの設定(左右反転)

■ 後方カメラの設定によるLCD画面の画面の視覚



そのまま見る



バックミラー



左右反転

■ 環境設定

画面設定案内

3 Language Setting

한국어 / English / 日本語 / русский



Language Setting

■ 環境設定

音声設定案内

1 ボリューム調整

音声案内などのスピーカー音を調節します。

2 音声録音/タッチ音

録画中、音声録音のOn/Offを設定できます。Offに設定すると映像だけが録画されます。
画面をタッチするときの操作音のOn/Offを設定できます。



ボリューム



音声録音/タッチ音

■ 環境設定

オートカプセル設定画面の説明

1 バッテリー遮断設定

車のバッテリー電圧が設定された遮断電圧以下になると、ドライブレコーダーの電源が遮断されます。

2 バッテリー遮断時間

駐車録画時間を設定します。

3 衝撃感度

衝撃センサーの感度は5段階設定ができ、またバイクモード設定もできます。
バイクモードに設定すると、衝撃があってもイベントは発生しません。

4 駐車録画の画質設定

駐車録画の画質を設定します。



■ 環境設定

システム設定案内

1 時間の設定

年、月、日、時、分、秒をそれぞれ設定できます。

2 メモリーカードの設定

- フォーマット: メモリーカードの安定のため、フォーマット機能を提供します。
- フォーマット予約: 安定性のため、2週間毎のフォーマットを予約できます。
- 安全な取り外し: メモリーカードを安全に取り外します。

3 座標の設定

使用中にLCD画面のタッチ領域が合わない場合に、タッチ領域を修正する機能です。

4 GPS時刻設定

外部 GPS 受信機を利用時に、国別標準時間帯を設定することができます。



時間の設定



メモリーカードの設定



座標の設定



GPS時刻設定

■ ファイルの再生

映像再生中に映像をタッチすると、映像再生制御ボタンが表示されます。

1 「前へ/次へ」ボタン

撮影した映像の数が多い場合、前/次のページへ移動するボタンです。

2 映像再生リスト

映像再生リストを順に表示します。

4件の映像リストを表示し、映像名をタッチするとすぐに映像を再生します。

3 ホームボタン

メインメニューに戻るボタンです。

4 映像選択ボタン

録画した映像ファイルのリストを表示します。

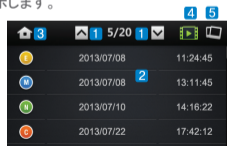
全体(A)/一般(N)/イベント(E)/モーション(M)に分けられています。

5 写真選択ボタン

キャプチャした写真ファイルのリストを表示します。



映像選択リスト



映像再生リスト



再生画面

■ ファイルの再生

映像再生リストでファイル名をタッチすると、画面に映像が再生されます。

1 ファイル名の表示

再生している映像のファイル名を表示します。

2 映像再生画面

録画した映像がLCD画面で再生されます。再生している映像が終わると、次の映像が再生されます。

3 ズーム画面

再生している映像をポーズしてズームできます。

4 画面のキャプチャ

再生している映像の画面をキャプチャします。

5 前のメニュー

前のメニュー(映像再生リスト)に移動します。

6 フロント/バック映像選択

フロントとバックを同時に録画した映像では、フロントボタンをタップするとフロントの映像を、バックボタンをタップするとバック映像を確認できます。

7 操作キー

再生している映像を再生/ポーズでき、前/次の映像を選択できます。

8 再生進行バー

再生進行バーを指先で動かして好きな録画時間に移動できます。(再生している映像の再生した時間を一緒に表示します)

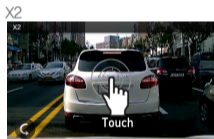
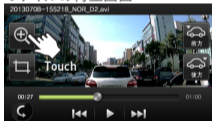


■ ファイルの再生 (ズーム画面)

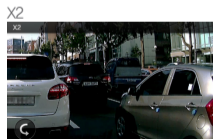
再生している映像を一時停止し、ズームして確認する機能です。

- 1 映像のズームは4段階に拡大して確認できます。
- 2 再生している映像で利用でき、映像のキャプチャ画像も拡大して見ることができます。
- 3 タッチするとズームイン/ズームアウトが切り替わります。
- 4 タッチした部分を中心に映像が拡大します。

ファイルの再生画面



→
一段階別のズーム
画像



■マジックタッチ

マジックタッチは、簡単なタップだけで手動録画を行ってイベントファイルに記録するか、録画している映像の画面をキャプチャする機能です。この機能は、LCDオフ時やライブビューの場合にのみ動作します。

1 手動イベントの動作方法

録画中、ライブビューで画面を左から右にドラッグすると、手動録画する手動イベントが動作します。

2 画面キャプチャの動作方法

録画中、ライブビューで画面を上から下にドラッグすると、現在の画面をキャプチャします。

1



手動イベント録画

2



録画画面キャプチャ

■ 動作ステータスLEDの説明

| 区分 | 動作の状態 | 色調 | 点滅周期 |
|------|-----------------|-------|--------|
| 録画 | 走行録画 | オレンジ色 | 通常点滅 |
| | 駐車録画中待機 | オレンジ色 | ゆっくり点滅 |
| | イベント | オレンジ色 | 速い点滅 |
| | モーション | オレンジ色 | 速い点滅 |
| システム | ブート、メモリーカードなし | オレンジ色 | OFF |
| | ファームウェアのアップグレード | オレンジ色 | 速い点滅 |
| | フォーマット | オレンジ色 | OFF |
| | メモリーカードの安全な取り外し | オレンジ色 | OFF |
| | ファイルの再生、環境設定モード | オレンジ色 | OFF |
| | 高温保護 | オレンジ色 | OFF |

■ ボタン動作の説明



■ 高温保護機能

LCD保護機能

LCD保護機能を実行するときは「高温保護のためにLCDをオフにして動作します」という音声案内とともにオレンジ色のLEDが録画状態によって点滅します。温度が下がると、自動的にLCDがオンになります。高温の環境では、LCD保護のためにLCDがオフの状態です録画を行います。

システム保護機能

LCD保護の録画状態で車内の温度が上昇し続けると、製品保護のため「高温保護のため、録画を中止します。」という音声案内と共に電源が切れます。温度が下がれば自動で電源がONになります。システム保護状態でも、電源ボタンを長押しすると電源がONになります。

■ ファイルの管理

録画ファイルはメモリーカードのAUTOCAPSULEフォルダー内のRecordingsフォルダーとImagesフォルダーに保存されます。

Recordingsフォルダーには一般ファイルとイベントファイル、モーションファイルが保存されます。

Imagesフォルダーにはキャプチャした画像ファイルが保存されます。

| フォルダー | 種類 | ファイル名 | メモリー割当 |
|------------|-------|--|--------|
| Images | キャプチャ | yyyyymmdd-hhmmss_IMG_C1.jpg (1チャンネル) yyyyymmdd-hhmmss_IMG_C2.jpg (2チャンネル) | 1% |
| | イベント | yyyyymmdd-hhmmss_EVT_D2.avi | 20% |
| Recordings | 一般 | yyyyymmdd-hhmmss_NOR_D2.avi | 75% |
| | モーション | yyyyymmdd-hhmmss_MOT_P2.avi | |

Ex) 2013年5月1日12時10分10秒に録画した一般ファイル: 20130501-121010_NOR_D2.avi
2013年5月1日12時10分10秒に録画したイベントファイル: 20130501-121010_EVT_D2.avi
2013年5月1日12時10分10秒に録画したモーションファイル: 20130501-121010_MOT_P2.avi
2013年5月1日12時10分10秒にキャプチャしたイメージファイル: 20130501-121010_IMG_C2.jpg

- 一般+モーション、イベントファイルの容量がそれぞれ超過すると、ファイルは古い順に削除されます。

| 項目 | 仕様 | 備考 |
|-----------|---|---|
| レンズ | フロント:F2.2 All Glass / バック:F2.0 All Glass | |
| イメージセンサー | フロント:200万画素 CMOS Image Sensor / バック:100万画素 CMOS Image Sensor | 1/3インチ |
| ISP | 60fps Super WDR, 3D Noise Reduction, Defog Function | |
| LCD | 3.5インチ Wide Full Touch LCD | 16:9 Wide (480 X 272) |
| 録画解像度 | 1チャンネル - フロント:Full HD (1920 X 1080P)、30fps 2チャンネル - フロント:Full HD (1920 X 1080P)、23fps / バック:HD (1280 X 720P)、23fps | |
| 視野角 | フロント - 対角:126° / バック - 対角:120° | |
| ビデオエンコード | H.264 (MPEG-4 AVC) | |
| 録画ファイルの種類 | 一般ファイル、イベントファイル、モーションファイル、キャプチャファイル ¹⁾ | |
| オーディオ録音 | PCM | |
| バッテリー電圧管理 | 電圧感知回路を内蔵 | 自動終了電圧設定、自動終了タイマー |
| ソフトウェア | PCマネージャー(Windows PC用) | ファイルの再生、画面キャプチャ、映像の保存 走行速度の表示 ²⁾ 、地図の表示 ³⁾ |
| サイズ及び重量 | 93.0 X 67.0 X 18.5 mm / フロント:134g、バック:40g | |
| 保存メモリー | 最大32GBメモリーカード対応 | |
| 動作温度 | -20°C ~ 60°C | |
| 電源 | DC 12V ~ 24V | |
| その他 | Gセンサー、スピーカー(音声案内支援)、前後方動作状態LED、バックカメラ / 外付けGPS端子 | |

- 1) モーションファイルは常時電源に接続した場合のみ利用できます。
2)~3) 外付けGPS受信機を利用して録画したファイルのみ確認できます。

■ 故障の自己診断

- 映像が録画できません。
メモ리카ードを確認してください。メモ리카ードは一定の寿命があるため、長期間使用すると正常に作動しなくなる場合があります。定期的にメモ리카ードをフォーマットしてご使用になることをお勧めします。
- 音声録音ができません。
音声録音がOFFになっていないか確認してください。音声録音が正常に設定されている場合は、ドライブレコーダーのマイク穴が詰まっていないか確認してください。
- LCD画面が表示されません。
車のエンジンがかかると自動でLCD画面が表示されますが、多少時間が過ぎると画面が消えるように設定されています。LCD画面のどの部分でもタッチすると画面が表示されます。万一タッチしても画面が表示されない場合は、当社のサポートセンターまでお問い合わせください。
- PCマネージャーで地図が表示されません。
本製品は外付けGPSの接続に対応します。ブラックボックス本体に接続する外付けGPSのケーブルが正しく接続されているか確認してください。それでも問題が解決されない場合は、外付けGPSの位置が衛星から受信できないように遮られていないか確認してください。
(外付けGPS受信機は別売です。)
- 録画した映像がぼやけます。
カメラレンズをきれいに掃除してください。また、車のフロントガラスも常にきれいに掃除してください。
- 電源が入りません。
付属品のシガージャックを利用して電源が入らない場合は、電源ケーブルを製品から一度外してから再び接続してみてください。それでも電源が入らない場合は、当社のサポートセンターまでお問い合わせください。

■ 故障の自己診断

- 走行中の映像が揺れます。
ドライブレコーダーの据置台がしっかりと固定されているかどうか確認してください。固定されていない場合は、透明な両面テープを利用して製品を固定してください。
- 画面が暗く表示されます。
ガラスのカーフィルムの強度により画面が暗く表示される場合があります。このような場合には、カーフィルムの色が薄い部分にブラックボックスを設置し直すか、LCD画面の環境設定メニューで明るさの設定を調節してください。
- メモリカードにファイルをコピーできません。
フォーマットしてから使用してみてください。フォーマット後にもファイルのコピーができない場合は、当社のサポートセンターまでお問い合わせください。

DIGITAL PRIDE.

©©WON
